

障害児早期療育センター



大阪市大淀区雷鳴西通1の14
北野カトリック教会内 TEL:06-374-5447

楽しみながら 訓練のできる オモチャ・ライブブラリー

橋 本 明

△社団法人「家庭養護促進協会」事務局長▽

大阪駅の近く、北野カトリック教会内に「オモチャ・ライブブラリー」という障害児の早期療育センターが誕生してから二年近くになる。

オモチャ・ライブブラリー、というのはあまり聞き慣れない言葉だが、オモチャを使って障害をもつ子どもたちの早期治療・教育・訓練を援助することを目的としている。この新しいことばは一九六三年にスカンジナビア諸国に生まれ、あっという間にヨーロッパ一帯に普及してしまった。オモチャ・ライブブラリーという名はこの施設が障害に応じたオモチャを貸し与えるところから出たものである。

日本では大阪のオモチャ・ライブブラリー主任の辻井正さんが二年前にストックホルム郊外にある「レコテクト」というオモチャ・ライブブラリーを訪れ、これにヒントを得て設立したのが初めてで、昨年は奈良にも一つつくられた。

「オモチャ・ライブブラリー」は、子どもの発達にそった教育的な玩具を自由に貸し与え、一定期間家庭で使用し、そしてさらに、新しい段階のものを求めていくプログラムを作ります。このプログラムは、ものをさわったり、よりわけたり、秩序づけたり、組み合わせたり、さらに小さな指先運動から体の全身運動にまで広げられ、そし

て色・形・構造・重さ・音といった感覚運動訓練によりなりたっています。私たちはこれら一連の流れをプレイ・ハビリテーションと呼んでいます。このプレイ・ハビリテーションを通して子どもへのあらゆる感覚刺激が促進され、子どもをとりまく環境に対して子ども自身が働きかけるきっかけが生まれます。これまで小さな世界に閉じこもっていた子どもが、ようやく遊びの窓を開けはじめたといえます。この窓から、子どもは外の世界に歩きはじめなのです。(パンフレットより)という文章に要約されているように、遊びを通して乳幼児の感覚訓練を行い、発達の水路を見つけ出そうとするものである。

大阪のオモチャ・ライブブラリーは二年前の九月に誕生した。訪れてみると部屋の中にはいろいろと楽しそうなオモチャがいっぱい並んでいる。数人の障害をもった子どもたちがボランティアの指導でオモチャと一生懸命に遊んでいる。現在は、ここを毎週一回訪れる子どもが20名、毎月一回訪れる子どもが25名で、計45名ほどが通っている。年令は二才ぐらいから八才ぐらいまで。月・水曜日が身体の不自由な子どもで、火・木曜日が情緒面の問題をもっている子どもとか、智恵遅れの子どもたちで時間は二時から四時まで。費用は毎週一回通っている人で一カ月四千円。就学前の低年令で、保育所へも幼稚園

へも行っていない大阪市内に住んでいる子どもたちを対象にしているが、神戸からもアメリカ人やカナダ人が子どもを連れて治療や訓練のためにここへやってきている。ひとつひとつのオモチャを手にとってみると、それぞれが工夫をこらされ、実によくできている。現在約三百点ほどあるが、ほとんど外国製で、フィンランド、スイス、スウェーデン、西ドイツ、アイルランド、イギリスなどのものが多く、日本のオモチャはまだ少ない。ほとんどは辻井さんがヨーロッパへ行つて集めてきたものだという。

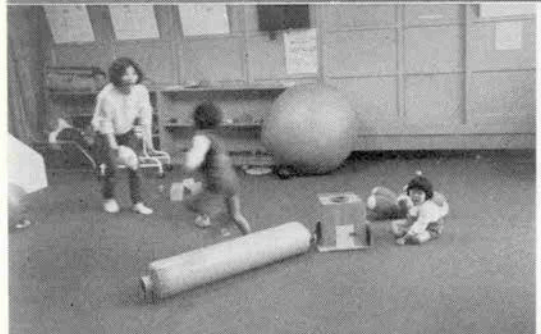
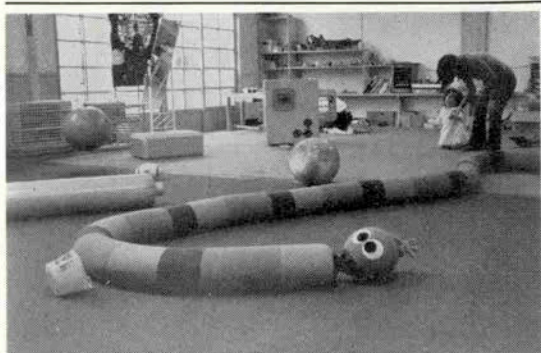
創設以来、辻井さんを助けてここで働いている村田品代さんは、「オモチャを使って子どもの可能性を伸ばしていくのが目的なので、障害児に限らず一般の子どもも対象にしています。しかし、今の所ほとんどが障害児で、月曜日はお母さんも子どもといっしょに訓練をしていただいているんです」と、意欲をもやしている。

村田さんは毎日子どもと接していて、子どもの目に見えないごく小さい変化に感動することが多い、という。

「子どもが次第に変っていき、私たちとお母さんとのつながりができることが嬉しいですね。最初はお母さんが障害をもった子どもを隠すようにして抱えて来られていましたが、最近はお母さんの気持や表情が大変明るくなつてこられましたね。子どももそれにつれてずいぶん変わってきました。」と、半年前から通っている二才すぎの水頭症の女の子を大きなボールの上に乗せて訓練をしながら村田さんは嬉しそうに話してくれる。確かに、集団の中でオモチャを通して楽しく遊びながら訓練を続けることによって子どもの心や身体は少しずつ変化をとげていくことだろうし、それがまた親や家庭を変えていくにちがいない。ここでは今の所、まだオモチャの数が少ないので家庭への貸し出しはしていない。まだほんの小さな試みが始まったばかりだが、将来に対する辻井さんや村田さんの夢は大きくひろがっていきつつある。

●オモチャ・ライブラリー

大阪市大淀区豊崎西通一―一四 北野カトリック教会内
TEL 〇六―三七―一四〇六〇



上：楽しいいろんなオモチャがいっぱい

中：村田さんと遊ぶ子どもたち 表情が日増しに明るくなってくる

下：子どもは遊びを通して感覚訓練をうけていく

FASHION

●INTERNATIONAL PEAL FESTIVAL '77
第5回インターナショナル・パール・デザイン・コンテストにやせて

真珠とファッショ

大内 順子 〈服飾評論家・パールコンテスト審査員〉



——世界的なスケールのコンテストも5回目ですね。

大内「ええ、最初の頃から見ると、非常にレベルアップして、日本の人々のデザインも国際的になりましたね。

グランプリの作品などは、象牙と真珠と金の組合せですが、使い方が非常に面白く、自分の味がでています。

どうも異素材との組合せの、木とか竹とかカジュアルなものとの組合せのファッション傾向にとられすぎている方が多い。流行だから組みもと組合せるといった未消化な作品がありましたので、自分のアイデアを大切にしたいですね。

——これからのパールに求められることは……。

大内「コンテストは別にして、ダイヤモンドでも今は、ゴージャスな資産的なカラットの生き方と、別に非常にスポーティで、カジュアルな昼間もできる生き方、例えば「モラビト」のデザインなどのように。ダイヤモンド

も毛皮も、そういった意味で高価でドレッシーなところから日常のライフ・ファッションの中に透けこんだので、パールもこのあたりで、親しみやすい日常の昼間から使えるような形にもっていつてほしいですね。デザインコンテストも、今までの作品部門とスポーティにカジュアルにつけられるアクセサリー部門もできていいんじゃないかしら。

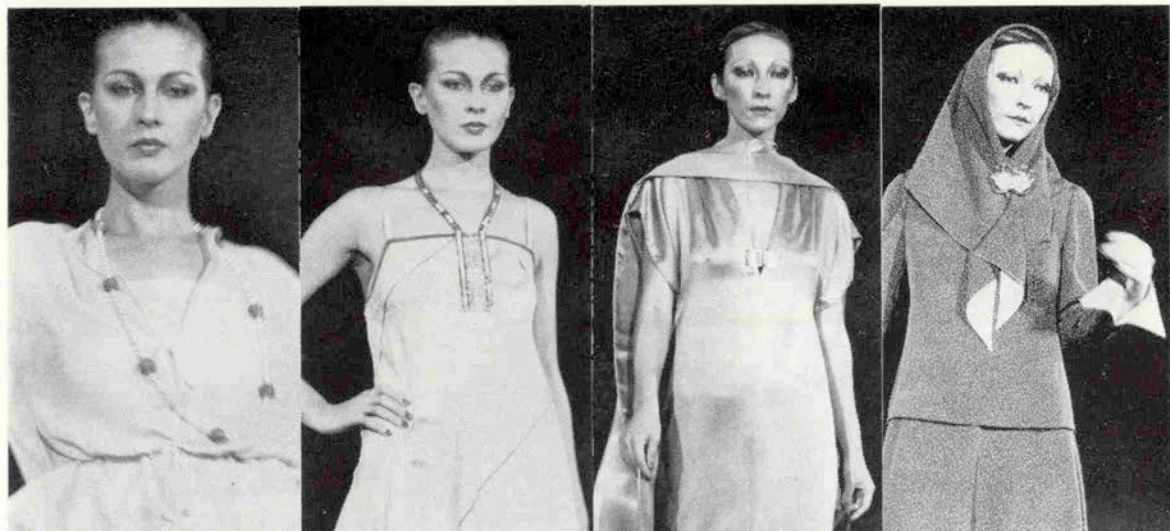
そういう方向にもって行けば、一般の友達が、本当に十代の女の子までが例えばアクセサリー一万円にお金を払う。その時にアツ真珠もシャレてて、じゃ二つ買うところを一つにしてじゃこちも買おうという方向にね。

だから、ゴージャスな本格的なパールの存在があつて片方で、本当にGパンに、Tシャツにバツとそこにパールがあるのがしやれていて、そういう両面性があつてもいいんじゃないでしょうか。」

——クチユールとブレタの作品くらいの差ですね。

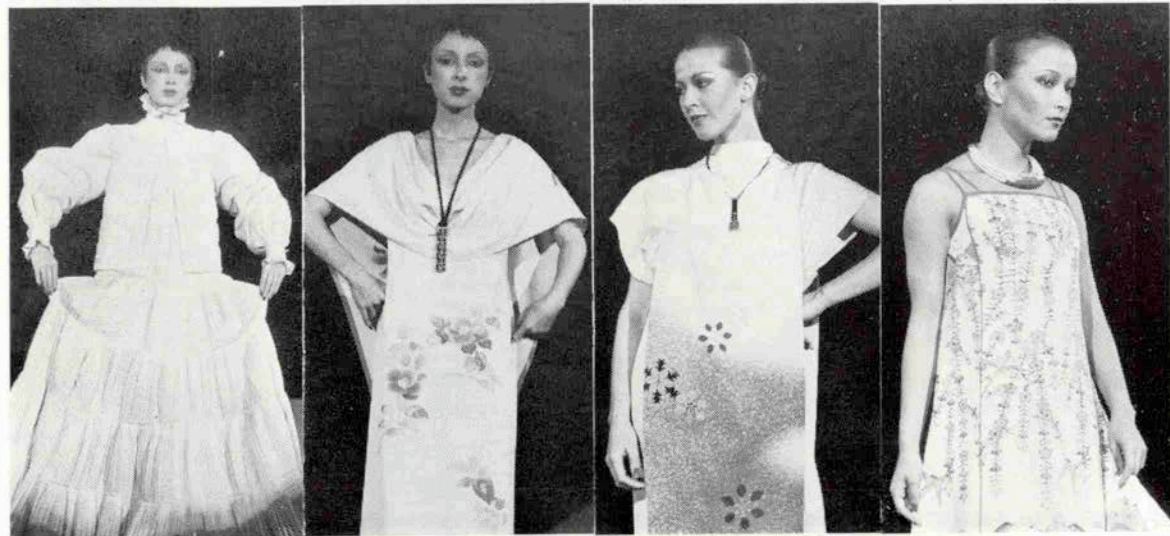
大内「本当に深淵で、マキも光沢もよくて……。小さくて値段も高いから一粒ほつとついている。ついているだけでなんというこのないデザインで、ペンダントという感じではなく、そこに真珠の良さだけでないおもしろさみないなものがあつて、それが評価されるような存在になつてほしい。真珠は日本人が血と身体で感じて来たアクセサリーだし、いろんな時と場合にあつた雰囲気を出してくれますよね。だから何といつても真珠の魅力はつきないわ」

△カメラ・山口 清▽



左より/クリスチャンディオールの作品。グランプリ＜菅沼裕美子＞ 銀賞＜CLUDIA VANOLETTI＞ 銅賞＜坂元亜郎＞ ホテルオークラにて

左より/花井幸子のパールベスト。金賞＜宮入装宏＞ 銅賞＜藤井秀二＞ 銅賞＜永井純子＞ 上下・右6点はドレス/デザイン 藤本ハルミ



あふれる日差しの中で

ゴクツと一杯、サワ・フレンド

フレッシュなウマサに

いま、気分も新た

ハンディタイプだから

いつでもどこでも、さあ乾杯！



清酒一級180ml詰

サワ・フレンド

ジャケットパック5本入もあります

ゴクツ

さわやか



美原圭子(クラウンレコード)

★神戸ファッション市民大学OBによるグループ
 <神戸のファッション都市化をめざす>

K. F. S. news22

事務局/許合区二宮町4丁目6ノ2
 パールマンション6F
 デザインルームナカハラ内 TEL 222-4040

●6月マンスリーサロン——田崎俊作氏を迎えて

6月のマンスリーサロンは、6月17日(金)午後6時半より、異人館通りのローズガーデン3F会議室で開催された。今月は、真田真珠発明70周年を記念して田崎真珠の田崎俊作社長をゲストに迎えた。



田崎俊作さん

「神戸で真珠が栄えた理由は、終戦まで船で海外へ輸出していた港だったこと、伊勢志摩半島、宇和島、九州と天然真珠の産地に近かったこと、東西に長い町で真珠に必要な自然の北光線が求め易く、空気が澄んでいたことなど立地条件に恵まれていたからです。私などは真珠のために神戸の街があると思ってるんですよ。△笑△幼い頃北野町に住んでまして、この山本通りを歩いてますと、あちこちから真珠をふるう音が聞こえてました……」と昔話を混じえながら真珠の種類、産地の分布などをグラフによってわかり易く説明したり、業界のようすなど、ユーモアたっぷりの講演で楽しいひとときだった。

K・F・S マンスリーサロン予告
 7月総会



7月8日(金)
 PM6:30~PM8:30
 K・F・Sの総会と巴里祭
 (立食パーティ)
 ゲスト/堀部子さん(ハッシュン歌手)
 ところ/ブランドウ ブラン

生田区京町77-1 神栄ビル7F
 電話 221-1445
 かいひ/¥4,000 一般¥5,000

8月例会



8月12日(金)PM6:30~PM9:00
 ゲスト講師/新谷瑠紀さん
 △彫刻家△
 「イタリアと女と彫刻」と
 ところ/六甲山ホテル2F

宴会場(デイナー付)

かいひ/¥5,000 一般¥6,000
 さんちかタウンのアルパの像、東遊園地のマリーナ像、お馴染みのヒゲの新谷さん。スライドも混じえてちょっとエッチなお話を明るく。

お申し込み、お問合わせは事務局(☎222-4040 中原)まで、お早目に。

●会員ニュース

田中謙司さん(服飾デザイナー)



第二回全日本ジュニアデザイナーズクラブ連合会の神戸大会(八月四・五日) 第一会場於貿易センタービル/第二会場有馬長衛)を控え、大会長の重大な任を負い、全国各地から参加人員二五〇名を超える大会を神戸クラブ十六名でホストするので大変です。各々分組を決め大会誌作成、アンケートの集計、宿泊の準備、会場の設営と全員一致のチームワークでこの大会を乗り切って行きたいと思っています。洋服界のヤングパワーが結集する大会の意義を充分考え、クオリティ・オブ・ファッション求める消費者の動向をさぐるべくアンケート、素材に対するデザイン・シルエットの研究、店頭作戦/外販作戦/技術作戦!等と、全員がディスカッション出来る場を作り、クラブ員各々が主役になり大会を盛り上げるようにしたいとゴルフも返上して頑張っております。

柿本雅司さん(伸和スタイル)



暑い時に寒い時の商品を売らなければならないのが、我々婦人服業界の宿命でありまして、目下必死になって企画しておりますが、今冬の毛皮コート展示会でもあります。七月十五・十六日の二日間、オリエンタルホテル二階・7Fの間で毛皮の展示会を計画しております。今年は毛皮の方も御多分にもれず値上りの傾向にありますが、いいものを出るため安く、というのが私共のモットーでありまして、ミンクのハーフコートで百四十五万円とかなり安く打ち出しております。他にもレッドフォックスやラム・ラクランのジャケツ、ミンクのストール等五万円から千二百万円まで総数約三百点、計二億円ほどの商品を揃える予定であります。値段の方は出来る限り御相談に応じたいと思っておりますので、皆様おさそい合わせの上ぜひ御来店下さいませようお願いします。一方、本番の商売の方は、七月・八月の秋冬物展示会を控えて、ない頭をひねくり回しつつ、がんばっております。

ヒゲのシェフと

フランス純リヨン料理とワイン

ビストロ・リヨン



味と語らいのパリ祭を

トック・ブラン

〒650 生田区山本通

2丁目40-1

☎ 078-221-2727



Menu de Quatrze Juillet

(パリ祭メニュー)

Preparation d'un foie gras en brioche

フォアグラのブリオーシュ詰め

ou 又は

Salade de foie gras

フォアグラのサラダ

Mousse de truite "Sauce Péngueux"

にじますのムース、ソースベルギュー

Poulet grillé à la diable

若鳥のグリエ悪魔風

Quatrze Juillet de gâteau

7月14日のお菓子

Café

コーヒー

7/14(木)~7/17(日) 12:00~10:00PM

お一人様 6,000円(税・サ・別)

神戸っ子の愛読者が集うパリ祭のタベ

日時/7/13(水) 8:00PM~

費用/¥7,000(税・サ・込ワイン付)

定員/30名

場所/トック・ブラン

お申し込み・お問合せは月刊神戸っ子

(☎331-2246) かトック・ブラン (☎221-2727) までふるってご参加ください。

fresh!

フレッシュな製品をつくりお届けするのが私達の役目です



取扱品目

牛乳 ソフトミックス
生クリーム コーヒー用クリーム
ケーキ用クリーム 各種アイスクリーム

株式会社

六甲牧場

神戸市灘区篠原南町6丁目1-25 ☎神戸078(801)6000(代表)

潜り戸を通して
“花”のおふくろさんの味を



●こん立て●
たかのり弁当
やよいの里
花そうめん
みむろそうめん
天ぷら
おつくり
湯どうふ

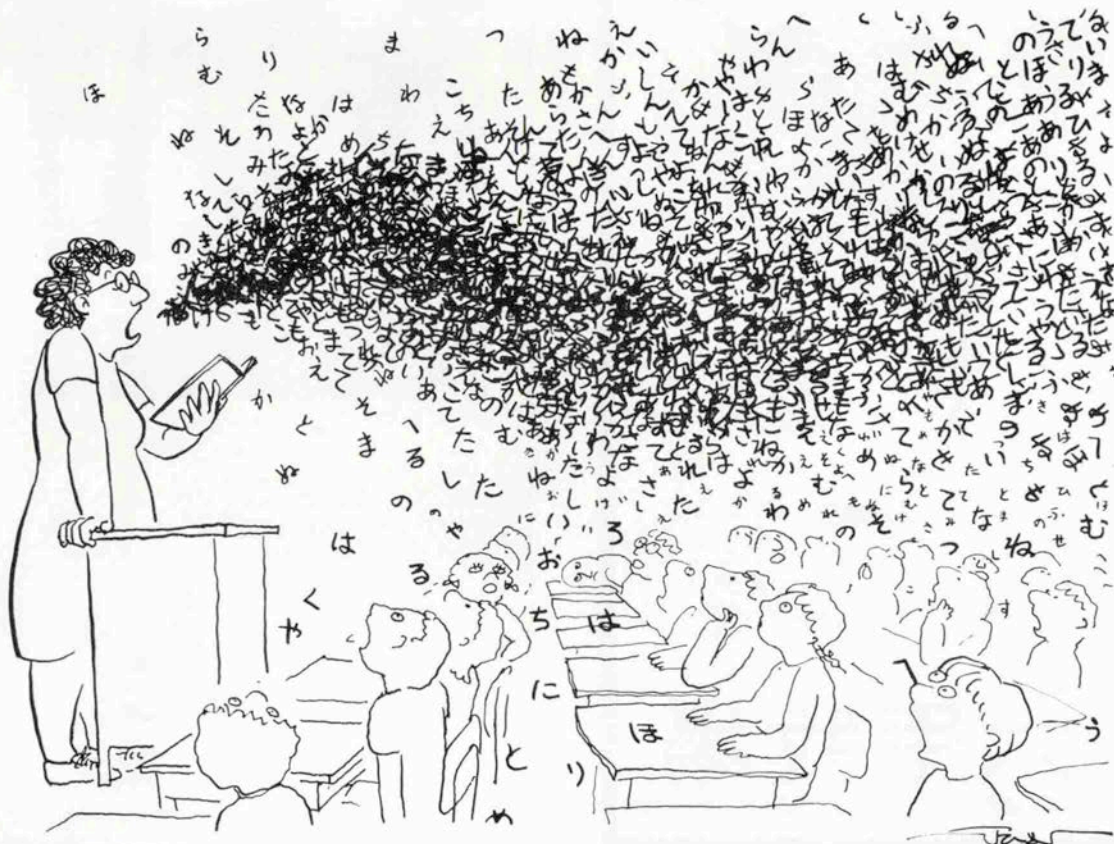
和風季節料理



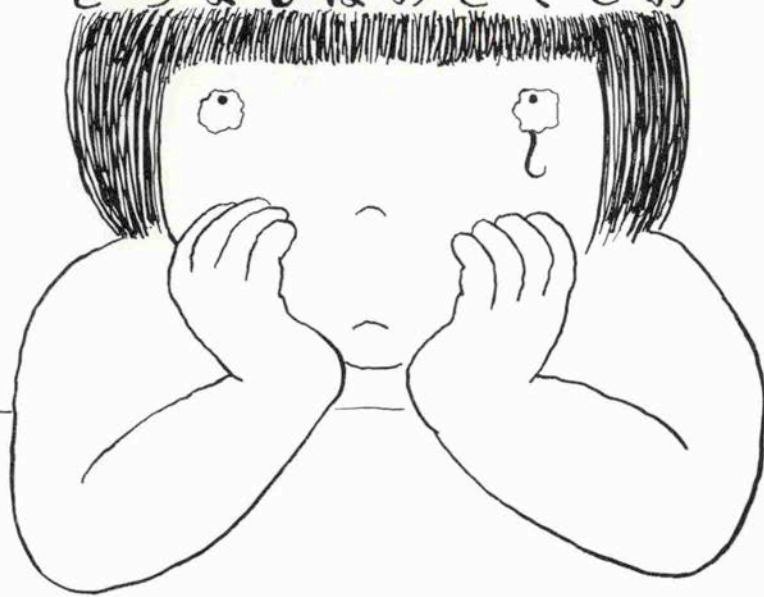
11:30A M~8:00P M 月曜日定休
さんプラザ地階 ☎331-0087

ママゴンにささげるバラード⑦

岡田 淳



あいうえお
 かきくけこ
 さすせそ
 たちつてと
 なにぬねの
 はひふへほ
 まみむめも
 やいゆえよ
 らりるれろ
 わいうえを
 ん



渡長立見席

65

今月は新映画・豆手帖

淀川 長治

〈映画評論家〉

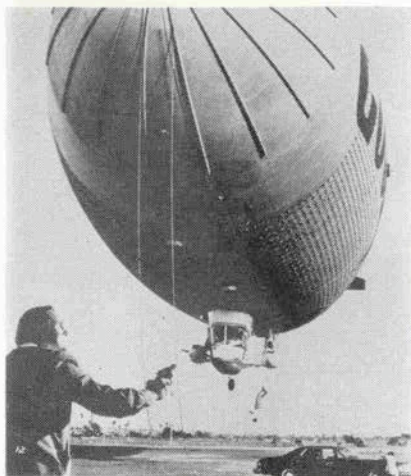


「合衆国最後の日」はすでに知らんになったでありましよう。

アメリカの大統領に扮したチャールズ・ダーニングが巧いでした。ホワイト・ハウスの中の大統領のおそばつきはガラが悪いでした。

「サスベリア」ドイツの田舎のバレエ学校の校長も先生も魔女だった。その校長も副校長もバケモノ。お祭りの日のヤブスケみたいな映画。キヤーツといわせる映画。私も思わずキヤーツといいかけた。それは副校長になったのがジョーン・ベネットと先生になった、アリダ・ヴァッリ。この二人が老けてしまつてキヤーツでした。

「ウディ・ガスリー／わが心のふるさと」これはフオーク・シンガールの伝記映画。ディビッド・キヤラデザインが演じます。見どころはウディがテキサスの家から放浪



の旅に出るホーボーの流れ者の行動。ホーボーは汽車

(貨物)のタダ(もぐり)乗り。一九三〇年代のアメリカの西部にはこのホーボーがいっぱい。不景気で食えないからというよりも放浪クセがついてしまった連中のその放浪。それに一九三〇年代はアメリカの不況時代。オクラホマやあちこちから食うためにカリフォルニアへ車一台に家財家族をつめこんでゆく。このさまはスタインベックの「怒りの葡萄」映画化で御存知のとおり。

ところが西部の不景気と飢えの理由のひとつにトルネイドと呼ぶ「大つむじ風」がある。車も家も空へ持ちあげる台風。たつまき。このため西部にはこれをよける「かくれ穴」が家の地下にあるくらい。さて「ウディ・ガスリー／わが心のふるさと」にも僅かのシーンだがテキサスのたつ巻が紹介される。それは(たつ巻)というよりも見上げるばかりのビルの五十階七十階建てくらい大きなビルが向うからまっくろの煙の異様さで迫ってくる感じ。家も林も畑も呑みこんで、これが過ぎ去ったあとは家も道も砂の中。

「ブラック・サンデー」はテロがアメリカの群衆をいつきよに殺さんとするスリル。一年一度フロリダで見物八万人のフット・ボール試合。大統領も見物にくる。正月なので小型飛行船が(グッド・イヤー)と船体に大きな文字をつけこの試合上空を飛ぶ。テレビ中継の飛行船。これにパイロットになりすまし爆破狂のブルース・ダーンが乗ったのだ。八万の観客はその飛行船に地上から手を振るのだが、実はみな殺し計画。これを見破りへ



今月は新映画の紹介。パニックものから音楽ものと種類は豊富。オカネとオジカンのある方は、いろいろと観て楽しんで下さい。

リコプターでロバート・ショウがその飛行船に近づきブルース・ダーンを射ち殺そうとした。タマは爆破狂の胸に当たったノしかしそのときこの男は大爆破の導火線にマッチで点火してしまっていた。飛行船はみるみる八万人観客の頭上に下りてくる。ジョン・フランケンハイアーがかかる映画を手がけたことも興味。

「未来世界」はこのまえの「ウエストワールド」の続篇。何十万円かの入場料を支払うと世界一の歓楽地（デロス・ランド）へ。ここではローマ時代、宇宙時代、その客のこのみでたちまちそのムードに本格現実そっくりに遊ばせる。ローマ時代でチャンバラをやり馬上の敵を長い槍で刺し殺してもかまわない。みんな完全無欠のロボット。人間そのまま。モノもいうし会話もできる。ここにビーター・フォンダがこの（デロス・ランド）の恐怖の計画をさぐる。その計画とは世界の重要政治家や軍人を招待し、その政治家軍人を殺してしまおう。ただしその人間そっくりのロボットを製作し彼らの国へかえすのだ。ビーターがたちまちビーターそっくりのロボットに正面から逢った。ビーターがそのビーターを射つたのがタマが当ってもビーターは平気でニヤリ。やがてこのビーターと本物のビーターの大追跡。映画は面白い。

「レッド・ツェッペリン」を見ようといわれ今さらツェッペリン炎上のパニックなんてと笑ったところ、あんなバカやなからうかと笑われた。ロック・バンドで四年ほど前二度にわたって来日公演したそうだ。

それととにかく見ようかと覗いたところこの映画、バンドの舞台スケッチだけの二時間十八分。ガンガンジャンジャンの二時間なんでもとんでもないと逃げかけたところ、その歌手そのドラマーそのギター弾きの異様な陶酔がこちらにまで伝わって、「トミー」「ゴッドスペル」以上のそのロック・リズムに圧倒されて、ここまで芸人が陶酔するとこわいと見とれ聞きほれたのでありました。ああシンド。しかしああカンシン。その二時間十八分。なにことも陶酔がカンシンじゃと悟りました。

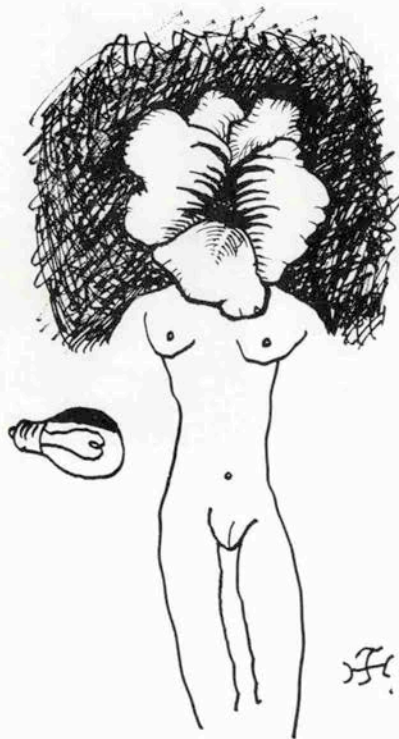
女体百景

ブス女

〈60〉

細川ただす

えと文



子

神戸の男もたまには東京へ行くこともあるのだ。そして、たまには浮気をすることもあるのである。

* * *

彼は新橋の近くの某ホテルに宿をとることに決めている。そして必ずマッサージュをとることに決めている。しかも最近、特にY子を指名することになっているのだ。

その理由は実に簡単である。彼女がブスだからである。浮気の相手にブス女をえらぶというのが、彼の鉄則なのである。

浮気は、あくまで浮気であるから、あとくされがないことが一番、その点ブス女は、追徴金を後からさいそくされる心配がないというのが彼の計算である。

電気を聞くしておけば、顔などは問題ではないのだ。一言でいえばニキビつらの猿の惑星と思えば間違いない

そんな彼女も、濃化粧をしてくらやみのベッドでは、大して問題にならないのだ。

やせて、長身でとにかくぶさいくで、年の頃は三十七八才、宮崎の百姓娘ときているからよほどの物好きな男でない限り、男の方から彼女に声をかけるといような仕儀はまずあり得ないのだ。

しかし彼女も年増の女盛り、したいことはしたいのである。おそらく独身だろうから、なおさらだ。

そんな彼女だから、浮気の相手をしてもらっただけでも有難いと思い、感謝こそすれ、男にいんねんをつけてゆるそうなどという大それた気持など、もうとう起こしっこないのだ。

かくもブス女は安全である。

おまけに、もちろん、ブス女は美人よりも料金は割安

で、経済的である。

下半身には変わりはないのだ。しかも美人もおよばぬ
いいのが多いのである。

Y子自身も、顔の欠点を他で埋め合わせようとするか
らか、下手に顔に自信のある女よりよっぽど一生けん命
にサーヴィスにつとめさせるのである。

かくして△美人は見るもの、△ブスはするもの△という
のが彼の浮気の鉄則と相成った次第だ。

* * *

初めて彼がY子にマッサージをしてもらったときのこ
と、九分通りマッサージが終る頃を見計って彼はキュッ
と彼女の手を握って

「浮気しよか？」

と矢庭に彼女の耳元でささやいた。フラれてもともとと
ある。これはブスに限らず女に迫る彼の鉄則でもあるの
だ。ところがY子の答えははっきりしていた。

「いいわよ、一万円くれるなら？」

というのである。彼女の横顔が淋しかった。

「一万円OK！」

と彼が答えると、彼女は彼の顔を見てニッと笑い、スラ
スラと白衣を脱いだ。

下はブラジャーとパンティーだけ。それも即座に脱い
でバスルームへ消えた。

あそこを洗う音がしている。

一晩普通にマッサージしては、一人一回二千八百
円、二割をホテルにとられては、都合しめて、三人も
んやと五千円ほどの手どり、残るのは肩凝りだけだ。

一回寝て一万円もらえば彼女にとっては大した荒かせ
ぎという訳だ。

彼も淋しそうな彼女の横顔をみて、協力する気になっ
たのである。

バスルームから帰って来た彼女は突差に彼の上に乗っ
て来るのだった。

彼女は玉玉をナメナメする特技も心得ていた。彼女の

舌の感触がヒンヤリとつめたく感じられて何ともいえない
いい気持ちなのだ。恐らくY子の舌の温度が特に低い
からだろうか？

それに、あの時に発する彼女の声がまた格別なのであ
る。

鼻から息をぬくのである。

素晴らしい音が声だ。

「また今度来たら呼んでね！」

Y子は別れぎわにそうつぶやいた。

彼はそれ以後、東京へ出張すると必ず同じホテルにと
まって彼女を呼ぶことにしているのだ。

「マッサージをお願いします。」

「誰か御指名でも？」

「Y子さんお願いします。」

「Y子さんは今治療に出ますがもう三十分もすれば帰
ります。」

「待ちましよう。」

「かしこまりました。」

三十分後、Y子から直接ホテルの部屋に電話がかかっ
て来た。

「もしもし？」

「僕！」

「あなた？ まあうれしい。今すぐ行きますわ！」

彼女は息せき切って部屋へ来た。そして、もうマッサ
ージなどそっちのけで、すぐ白衣を脱ぎ、彼の上に乗っ
かって来たのだった。

「アン アン ウン ウーン アン アン アーン ウ
ン ウーン アン アアン アン……」

くらやみの中でブス女の鼻に抜ける美しい幾分淋しい
声が幾度かホテルの部屋一杯にひびいて消えた。

浮気は人助けというのが彼のモットーである。

「また呼んでちょうだいね！」

というY子へのボランティア活動はいつまでつづくこ
とだろう。

暑中お見舞 申し上げます

暑い毎日

あつさりとしたそうめんは 涼しさいっぱい

食欲をそそります

夏バテ気味で——というあなたは

揚げたての天ぷらで 元氣をつけて

夏をのりきってください。

三宮ビル名食街店



白木のカウンターと黒塗りの
テーブル——と粹でシックなつ
くり。ここで花隈にある本店と
同じ高級料亭の味が手軽に楽し
める。

京都風のあつさりとした味付
けのおでんや焼き鳥をさかなに
ちよつと一杯という会社帰りの
サラリーマンや、季節おりおりの
新鮮な材料を使った季節料理
の味を楽しむ家族連れの食事処
として好評。

やき鳥・おでん・季節料理

花隈 森 本

花隈本店 ☎ 341-8017
三宮ビル店 ☎ 251-6757
さんプラザ店 ☎ 331-8713
サンこうべ店 ☎ 351-6035



ふく
てんぷら
おすし

栄 彌

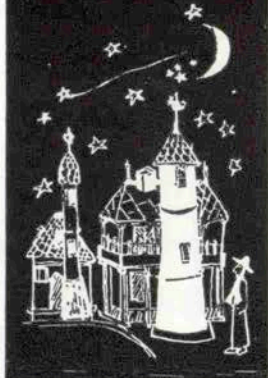
大丸前店(三宮神社東) ☎ 331-5772, 5673~4

(毎週水曜休み)

さんちか店(味ののれん街) ☎ 391-5233

(第2,3水曜休み)

びっと・いん



★風味豊かなインド

マサラティーはいかが？

三月六日にオープンしたインドテイールーム「ナマステージ」は、インド風インテリアのユニークな店。



シャレたインテリアの店内

オーナーのエヌ・ディラシさんは五年前に日本に来たインド人。おすすめメニューは特殊な香辛料を用いたインドマサラティー（¥450）やインドティー（¥400）。九谷焼の洒落たカップですすめてくれる。土日は異人館見物に来る若い人で賑わっている。他にインドカレー、ピザ等の軽食もある。

★個性ゆたかなパーティー

のお手伝いをします

近頃ではホームパーティーの機会も多くなりましたがより気軽に個性的なパーティーをと「フック・ケイタリグサービス」が登場しました。カナッペからデザートまで一流の料理人による献立。シャンペンは氷をつめた銀食器に入れてテーブルへ。テーブルクロスから食卓の花までも一式準備してくれます。しかもホテルの出張サービスとはちがって予算に応じて安く届けてもらえます。ホストも調理や準備から解放されて一緒に楽しんで下さい。

詳しくは左記ガストロノミかフックデリカテッセンまでお尋ねください。
ガストロノミ 222-11529
フックデリカテッセン 331-8121

★アルゼンチン色した須磨の夜

七月九日はアルゼンチン独立記念日。それを記念し

て須磨パークホテルで七月二十六日（火）五時半より「フェスタ・デ・フリオ・イン須磨パートⅡ」が開催される。食べ放題、飲み放題で七千円。七時からのショータイムには、アルゼンチンタンゴバンド「ロス・アセス・デ・オーサカ」が出演し、アルゼンチンのムードでいっぱいになる。アルゼンチンには直接関係なくとも、いつものとはちよつとちがった楽しいひとときをあなたもどうぞ。

問い合わせ 須磨パークホテル
731-5551

★青空に祝福されて

「パレス塩屋」三周年

六月二日のシーサイドクラブ「パレス塩屋」三周年記念パーティーは恒例となつた第七回シーサイドヨットレース（なんと参加33艇を数え、すっかり人気も定着した感じ）をはじめ釣り大会など晴天に恵まれて大盛況。少年の町の子供たちも招待されたり家族揃つて楽しむ風景は梅雨の合間の夏の日を大満喫といった人々にぎわいました。

また七月一三日・一四日夜には、パリ祭特別ディナー「シャンソンとフランス料理とワインの夕べ」を企画、只今予約を受付中です。

753-11373

●神戸うまいもん

とドリンキング

くらん

神戸市生田区中山手通一丁目

一〇一〇一

電話三二一八五四

五月十日、クラブ「くらん」は都市計画のためこれまでの古巣から移転、華やかに新装オープンした。

「永年住みなれた場所を離れるのは寂しかったのですが、今度の新装を期にこれまで以上に可愛いがつていたきたたくこ願



オープンの日、競輪の横で

最筋にお願いしているところですよ」とママの浦野久子さん。

グンと広くゴージャスになった「くらん」は、一階はカウンターとボックス席でピアノの演奏が雰囲気盛り上げ、二階は十五、六名の小パーティーにも利用できる。

御中元に
老舗
大井の神戸肉を



大井の神戸肉・・・すき焼き、テキ肉などお値段はいろいろございます。ドライアイス入ケースは24時間新鮮さを保ちます。
大井の味噌漬・・・日もちのよい珍味として、ご家庭向き贈りもの、お土産に好評です。¥3,000～¥20,000
大井の佃煮・・・自慢の神戸肉を独自の研究でつたえられた煮込法で謹製いたしました。¥3,000～¥8,000
郵便または航空便による配送も承っております。
*直営の高級肉料理店(本店ビル階上・三宮そごう10F)も幅広くご利用下さい。

創業明治4年



大井肉店

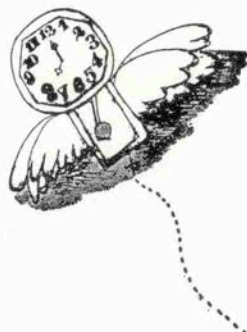
●本店/神戸市生田区元町7丁目(三越前)

TEL. (078)351-1011(代表)

●直売所/三宮そごう・阪神百貨店

・柏そごう・西武百貨店

神戸百貨店 だより



★淡谷のり子

ブルースを唄う
「別れのブルース」、雨のブルース」でブルースの女王といわれる淡谷のり子さんのデイナーショーが、さる5月26日、27日の2日間、神戸の北野クラブで催された。黒のイヴニングにレースのコートを羽織った淡谷のり子さんはさすが貫録充分。客席のファンを愛の歌で魅了した。



熱唱する淡谷のり子さん

★お化粧直しの店内で

川辺公子バステル展
メガネの老舗、元町三丁目
の神戸眼鏡院(☎3211212)で6月28、29日と店内改装の工事が行な

われた。新しくなったところ

ろで6月30日から7月10日まで、1階から2階の階段の壁面で神戸二紀に所属する川辺公子さんのバステル展が催される。明



川辺公子さん

石に住む川辺さんが油絵のあい間に毎日眺めている海の風景をバステルで描いた作品約二十点が展示される。お買物の途中にちよつとご覧下さい。

★好きなんですよ、何げないけど

とってもいいからと、ヌーベルサノへでカルチェに見入る大内順子さん(服飾評論家)。6月3日来神の合い間を「前々からとても素晴らしいお店と聞いてましたけど、なかなかチャンスがなくて。実は梅沢さん(サノへ常務)のファンでね、私。今日やっと念願が叶いました。お店に来ることが出来ました」と楽しそうにショッピング。紺地

に白の水玉のワンピースに白のブレザーと、雑誌やTVでおなじみのベストドレツサーぶりも鮮やか。お嬢ちゃんにロターの子供服をおみやげに買われ、さわやかな印象デシタ。



楽しく買物をする大内さん

★ダンディな御木本会長

サンロイヤル店へ

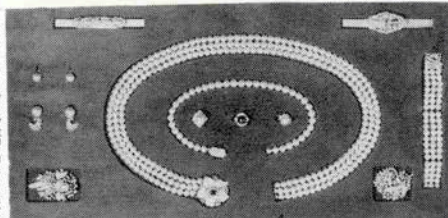
5月6日、午後6時より開かれたミキモトサンロイヤル店のオープニングパーティへ東京から御木本美隆会長、本間利章社長らがかけつけた。世界のミキモトパールの発展を地元神戸の真珠関係者も集まり、御木本会長は「この店が関西の拠点となるよう発展してほしいですね」と語った。



ミキモトサンロイヤル店オープン

●ショップトビックス

★ミキモトではさんブラザー7Fサンロイヤル店オープンを記念してこのほど3,000万円のウエディング・ジュエリー・セットを展示した。(写真)



オープンを記念して展示された3,000万円のセット

セットされる宝飾品の中味は、真珠とダイヤモンドの帯止め各1本、リングは真珠2個と黒真珠1個の合計3個、3連と1連のネックレスが各1本、真珠のイヤリングが2点、それにホワイトゴールドと18金地のブローチ3個の合計13点で総額3,000万円。デザイナーはミキモトデザイン室長高島静雄氏によるもの。宋代まで受け継がれそのうなこのセットは1つだけの限定販売品です。

★センター街にある世界の服地のシンワでは、6月25日より8月15日まで店舗工事のため売りつくしセールを行います。夏服地から冬服地までオールシーズン服地が全て半額から三分の一という超お買得商品がズラリと並びます。★大丸前の永田良介商店が7月5日いよいよ新築改装オープンします。風見鶏がステキなチョココレト色のお店。



★エルンスト展開く

兵庫県立近代美術館

20世紀ドイツ絵画の巨匠
マックス・エルンスト展が
6月4日より7月10日まで
兵庫県近代美術館で開かれ
鑑賞者に大きな感動と共感



エルンスト展のテープカット

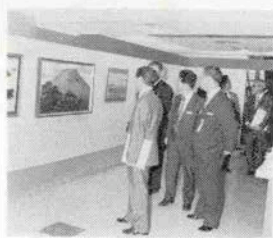
を呼んだ。出品点数も13
2点という大規模なもの。
マックス・エルンスト(1
891~1976)こそシ
ュルレアリスム(超現実主
義)の中心的存在の作家で
ある。オープン当日は大阪
・神戸の識者が招かれ、テ
ープカットは美術館長の檜

崎四郎氏と朝日新聞編集局

長石原英雄氏が行ない、レ
セプションでは大阪神戸ド
イツ連邦共和国次席総領事
DR・ニールス・グルーベ
ル氏が挨拶を行ない、乾杯
を大阪ドイツ文化センター
館長、DR・E・ブランド
氏が行ない賑やかな集いで
あった。

★好評の横山操遺作展

横山操の遺作展がそこう
神戸店催会場で朝日新聞社
の主催で開かれた。(6月10
日~6月15日)日本画壇に
大きな旋風を巻き起こした
「風雲児」故横山操画伯の
遺作、初期の作品から絶筆



好評を博した横山操展

にいたる代表作品が展観さ
れた。展観初日の10日午前
9時30分よりオープニング
パーティが行われ、このオ
ーピングに出席した、故
横山操画伯の親友である加
山又造画伯は故横山操画伯
の想い出を話し「この遺作
展を一人でも多くの人にこ
覧いただきたい」と結んだ。

★夏の夜にブラック・

ジョークはいかが?

劇団神戸が7月9日(土)
神戸文化ホールグリーンス

森 秀人

小倉啓子



テージと銘打って午後1時
30分と午後6時15分の2回
公演する。前衛女流文学の
旗手、三枝和子さん執筆の
「喪服を着た九官鳥」と「六
つ目の首、それはお前だ
」の二作。前者は集合住
宅地に起こる事件を九官鳥
の群れに托して人間存在の
原点を探る黒い喜劇。後者
は現代文明に対する強烈な
毒の噴射をめざす、異色の
前衛スリラー。乞うご期待

演出／夏目俊二、美術／吉田稔郎
照明／柳原常夫、キャスト／近衛
真理、小倉啓子、森秀人他
一般¥1,500
入場券は各ブレイガイドで

誕生日
ありがとう



あなたの愛の手で古切手
に新しいのちを!!

あなたの会社や家庭で、古切手
(使用済の日本、外国どんな切手
でも可)が、捨てられていませんか。

古切手の周開約一センチほど残
して切りとって、三宮の国際会館
一階の郵便局の隣にある当運動本
部までお持ちくださるか、郵送し
てくださいませんか。

運動参加カードをお送りしま
す。古切手の売却金は、運動推進
の費用となり、あたためたい福祉社
会づくりに活用されます。

★誕生日ありがとう運動とは

誰にでも、年に一度めぐってく
る誕生日の機会に、精神薄弱問題
に関心をもち、すべての人が福祉
に自ら参加していくという社会
啓発運動です。みなさんの誕生日
のお祝の中から意識的に百円節約
して献金していただく。各家でこ
の問題について話し合う機会をつ
くってください。

あなたも、あなたの周りがある
古切手にハサミをいれるという行
為を通じて、なにげなく捨てられ
ていた古切手に、新しいいのちを
与えてください。そして、みなさ
ん的心を集める福祉のこの運動に
ご参加いただきますようお願いい
たします。

誕生日ありがとう運動本部

神戸市皆合区御幸通八十一一六
神戸国際会館一階の郵便局の隣
電話二五一八一六(一内線三一六

★「古寺の薈」上梓さる

神戸在住の詩人、多田智満子さんが河出書房新社から「古寺の薈」を上梓した。これは「神護寺」「室生寺」など十七の名刹を訪ねたその折々を随想として綴ったもので、小山保さんの写真が随所に配され、古寺のひっそりとしたたたずまいがその筆致から伺い知れる樹陰の読書には格好の書だ。



古寺の薈

ちなみに同書は主として雑誌「オール関西」(休刊中)に連載されていた。

★ソ・ソ・ソクラテスから

サ・サ・サルトル迄17人
テレビ・CMにまで哲学者の名前が登場する時代。

イヤー、ほんとにさくばらん、軽く読めてユーモアのある哲学書が出ましたゾ

恐妻家のソクラテス、朝寝のデカルト、子捨てのルソー、オーディオの元祖ヴォルフ、シンブルライフのカント、もてておじさんゲーテ、マイホームのフォイエールパッハ、酔っぱらい哲学のニーチェなど17人の

世界の哲学者の不思議な、

いともこともなげにコンバクトにさらっとまとめた本書は、細川董(ただす)氏

「知的人生のすすめ」(八潮)講談社刊・本誌女体百景・朝日TV土曜ワイドでおなじみ▽本念の力作。二年

前大阪樟蔭女子大の学生部長の座から脱教授。「青春時代を哲学者とてつかく悩もう」と呼びかける哲学入門書は、現代人にもフイッ

トする必読書。

★新しい生活情報紙

「アサヒファミリ」発刊

本誌「人間模様」でおなじみの重森守さんが編集長をつとめる新聞「アサヒファミリ」が7月1日から

阪神間で創刊された。部数は計約20万。日刊紙と同じサイズで8ページ。毎週金

曜日に西宮・芦屋・宝塚三市の全世帯に無料で配られる。いわゆる生活情報紙

で、創刊号は田辺聖子さん、二号目からは藤本義一さん

一家が交代で随想を書く。ほかに灘中学の中間・期末

テストの問題と解答を毎週そっくり掲載するのも話題

のマト。また三宮・梅田の盛り場情報、催しもの案内が毎回キメ細かく紹介されている。

4166、(6) 3914へ

★実現させたい楽しい

環境造形のプランの数々

造形作家の吉田稔郎さんが「環境デザイン展」プラ

ンと写真資料」をさる6月5日から11日まで大阪・サ

ンストアギヤラリーで開催した。環境デザインとは自

然と社会を結び空間にアイディアをいれて楽しくしよう

というもの。今までに実現した環境造形とこれから実



吉田稔郎さん(右)とハナヤ勘兵衛さん(左)

現させたい環境造形、例えば中国道に西からは兎に東

からは亀にみえる「兎亀の森」をつくるなどユニーク

なプランが、模型や写真などによって展示された。

「発表したプランの具体化と、これからはデザインの分野を広げて、人と社会を

結びコミュニケーションデザインにも力を入れていきたいですね。」と意欲的な吉田さんの感想だった。今後の活動が期待される。

美術ガイド



★兵庫県立近代美術館

77県展(公募展) 7/23~8/14

★南風美術館

紅毛風俗画展 7/31~7/31

★西宮市大谷記念美術館

松岡映丘画稿展 7/21~7/31

★きやうり神戶

神戶の異人館画集発刊記念小松益喜油絵新作展 7/31~7/12

★キノソーカス

清水誠一展 7/21~7/16

MARK PAINTING

★大丸神戸店美術館

河合紀陶板・陶彫展・南国の鳥 7/14~7/12

清虹会日本画展 7/14~7/12

世界の大理石装飾展 7/21~7/26

現代作家洋画新作展 7/28~8/2

★さんちか広場

泉麗書道院祭 7/14~7/12

こつて芸文美術展 7/14~7/12

さんちか藤山まつり 7/21~7/26

★ギヤラリーさんちか

幼児画展 7/7~7/12

こつて芸文美術展 7/14~7/12

第4部兵庫の石仏とみほとけをたづねて 7/21~7/26

★KCCギヤラリー

晋屋芸術学院写真展 7/10~7/16

第13回松井春香塾日本画展 7/17~7/23

洋画5人展 7/24~7/30

★KCCアートギヤラリー

信楽くらしのうつわ展(陶芸) 7/11~7/14

★白鶴美術館 9月中旬まで休館

★雪雲美術館 9月中旬まで休館

★おんなどとおとこを

考えてみよう

年に何回かの公開講座を開いている神戸YWCAでは次回の講座内容が決定し聴講生を募集している。

今回のテーマは、題して「おんなどとおとこの講座・弱き者、汝の名は女?」男と女を考える講義内容でもちろん聴講は男女を問わない。三十名定員で、満員になり次第締切。一般・二五〇〇円。

7月5日(火) 6時半
講師/田川律ハロク評論家V
テーマ/いい男とは
付録/田川氏特製のカレーを食べよう
つくる人・田川氏は有な男達
たべる人・参加者みんな
7月15日(金) 6時半

花時計



★変貌した香港

十数年ぶりに訪れあまりのすがたかたちのかわりように驚嘆。中国服姿もみられず、今昔の感。神戸もここ十年でかわった。白浜温泉もビルラッシュでびっくりするが昔の面影をまだとどめているのに比べ、完全に大

講師/藤枝濤子/人京都精華短大V
テーマ/女らしさ・男らしさ
7月19日(火) 6時半
講師/あなたと私たち
テーマ/あつたれ新しい男と女たち
問い合わせ 神戸YWCA 23
116201

★われら「ほんくら」派



ほんくら仲間

都市に変身している。香港島のセントラル・クイーンズロードあたりは、英植民地の様相がただよい落ちついた町並がみられた。

それがアメリカ型のまちとなつて英国風が消失。20-30階といった高層の細長いビルがむやみと乱立。道路の立体交差、一方通行規制、コンクリートの横断歩道橋、ウシカのような日本製自動車の横行。啓徳空港、九龍新始発駅などの公共施設の近代ビル化。海底自動

場兼発表の場として注目を集めている。

東郷さんが「ほんくら」を開店して一年半。いつのまにやら壁を利用しての「ほんくら」展、それもここに夜な夜な集う現代作家たちが自然発生的に自分達の作品を発表しはじめて——と新しい波を感じさせる勢いで人の和が広がって今日に至っている。気に入ればのれんも提灯もはずして貸し切りという東郷さんの心意気に酒につれ、芸術につれ、人のつながりの西の拠点といつてもいいすぎではないだろう。

車トネルの完成で、九龍地区と香港島が自由に往来できるようになつて、香港の合理化、近代化を一手に押しすすめたのではなからうか。目下、地下鉄の工事中。あと数年するとさらに変ることだらう。

一寒村であつたアバディーンまでも変つた。英本スコットランドのアバディーンも北海油田で変つたと聞くが。

人口約四百万人の高密度社会に効率が先行。人間のまちは利便性だけでは困まるのだが。(H)

★KOBE POST

★8月は阿波おどりにいきましょう。前からいっぺんいきたいと思つてました。今年こそカモカ連を結成しました。思ひきつておどりますか。と「カモカ連」田辺聖子・カモカ・たかはしろうさんからの案内状が舞い込みました。

8月12日(金)午後3時徳島市佐古3番町11宝楽旅館/参加費用1人3万4円(浴衣・オビ・タビ・印電・豆絞り・モモヒキ)女(浴衣・笠・オビ・帯上ゲ・帯メ・腰巻・下駄・手巾)お囃子踊子料・宿泊料・交通費・雑費も参加人員50名限り先着順/切6月30日会費をそえてお申込みを。お問い合わせ申込先/神戸市東区浜田通5丁目3ノ13ニューポートホテル1131/たかはしろうマンガダス078(25) 1380

★神戸文化ホールの新し顔をご紹介。北嶋敏男副館長と矢野龍平施設課長。神戸市の文化行政最前線について、やる気十分です。

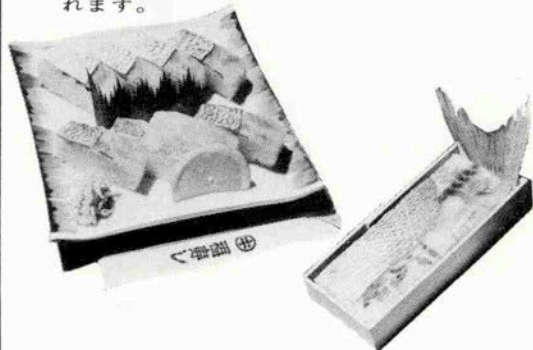
★コロ・ノグ・ヴォ(合唱団)が7月13日/27日までモスクワ・レーニングラード、リガで演奏することになり、ブルメール賞の中村茂隆さん曲の「久米仙人」鳥」によるファンタジーが6月24日訪ソ記念演奏会が兵庫県民小劇場で開かれました。

★三浦美佐子さんが、大和書房より、私の古寺案内「花咲く寺」を出版されました。蓮華寺のきぼうし、福成寺の銀木犀、鶴林寺の紅葉、高台寺のくちなし、唐招提寺の菊、祇王寺の山茶花など27の寺々、花と寺とロマンにみちた数々の人間模様を綴りこんで描いている古寺をめぐるエッセイ集(890円) 〒561尼崎市塚口町1-25/13

★スペインは、マドリッドからフラメンコギターの宮田隆さんと昭子夫妻が6月に1年3ヶ月ぶりに帰国。スペイン修業の成果をきかせてほしいものです。

おすし歳時記 ■ 文 月

な事がうべえしく
げ行人い食迎ずて
しや本とたを販せ
惜句日」き夏大さ
を節たいてらたじ
季。いたれかい感
四すてべされきを
なでれ食愛この
かの離がに。酔味」
豊をもをし人うのの
のべ本す本よあ本
本食日お日し、日
日だ、「らでて」
は、んににからつり
はこ日音昔かたは
しりる同、だあやす
す盛あ口ものに、ま
おくの異のもるはれ



■ 福寿し名物紹介／雀ずし (小鯛の押しずし)

腹に飯をいっぱい詰め、ヒレをちょっと張った姿が雀の飛ぶ形に似ているので雀ずしといわれる小鯛のおしずし。明石の沖で其の日に漁れた活小鯛と包昆布は稚内産の白板という材料も吟味されており、この鯛の赤さを残したまま酢でしめる加減が板前さんの苦勞のポイントだそう。酢じょうがを上のにのせて、かるく焙って食するのもおいしい召し上り方です。一人前800円、お持ち帰り用折詰850円。

古いのれん うまいすし

名代
鮓舗

福寿し

新開地本店 TEL 575-2907・2991
さんプラザ店 TEL 331-2934
さんちか店 TEL 391-5473

やっぱりうまい
むさしのとんかつ



三宮
ムサシ

でんわ・三宮
331-3771

321-3771
321-3771
321-3771
321-3771
321-3771
321-3771
321-3771
321-3771
321-3771
321-3771

おすし
てんぷら



榮 彌



本店 大丸前・三宮神社東

TEL (31) 5772
5673

(毎週水曜日休み)

支店 さんちか味ののれん街

TEL (31) 5233

(第3水曜日休み)

営業時間
A.M.11.30~P.M.9.00